

ほっほっホテル

障害者支援施設『ホテルの郷』

〒441-1203

愛知県豊川市足山田町年長1番地6

TEL0533-93-7686 FAX0533-93-7689

生活介護事業所『すまいる』

愛知県豊川市足山田町年長1番地21

TEL0533-93-6133 FAX0533-93-6133

障害者地域生活支援センター『相談支援事業所』

TEL0533-93-3771 FAX0533-93-3771

共同生活介護事業『ふれんど』『ふれんど2』

第50号 平成24年5月1日発行



ホテルの郷内しだれ桜 平成24年4月12日 施設長 川口弘 撮影

「平成24年 法人基本方針」

障害者自立支援法の一部改正により、本年4月からは、相談支援体制の充実や障害児支援の強化など本格施行を迎えます。そして、平成25年8月までには「障害者総合福祉法（仮称）」が実施されることになっております。

本会では、これらに対応していくために、第一に、平成23年度より開始した相談支援事業所の充実、第二には、昨年度新築した日中活動棟をホテルの郷専用の作業棟とし、第1作業棟は生活介護事業所「すまいる」専用として、施設入所者、地域利用者ともに作業体制に万全を期してまいります。第三には昨年新築入所したケアホーム「ふれんど2」に併せ既設の「ふれんど1」の充実に努めてまいります。

これら充実を総称して「中味の充実」と目標を掲げ、積極的に支援・援助活動を進めてまいります。

更に、本年度は開設15周年の節目にあたるので15周年記念を祝い記念誌発行等各種事業を実施します。

これらの各事業を展開するために、関係機関、後援会、保護者会との連携を強化し、万全を期してまいります。

【経営施設】

- | | | |
|-----------------------|-------|----------|
| 1. 障害者支援施設「ホテルの郷」 | 定員48名 | 障害者自立支援法 |
| 2. 指定障害福祉サービス事業 | | |
| 生活介護事業所「すまいる」 | 定員20名 | 障害者自立支援法 |
| 短期入所事業 | 定員 3名 | 障害者自立支援法 |
| 3. 地域生活支援事業 | | |
| ホテルの郷相談支援事業所 | | 障害者自立支援法 |
| 日中一時支援事業 | 定員10名 | 障害者自立支援法 |
| 4. 共同生活介護事業「ふれんど」1. 2 | 定員 8名 | 障害者自立支援法 |

坂石 監事	柳 権 竹 小 大 佐 寺 杉 評	加 岩 夏 小 理	川 兼 副	小 理
神 橋	澤 田 内 柳 谷 々 部 木 議	藤 田 目 川	口 施 理	林 長
佳 元	武 初 寛 定 三 義 良 隆	ち 光	長 長	恭 子
正 次	雄 美 雅 夫 郎 明 雄 郎	子 男	弘	

「ホテルの郷 運営方針」

本会では本年4月から改正障害者自立支援法が完全施行されるので、この対応に万全を期するために、職員を適正配置し、個を重視した利用者の支援、援助を展開していきます。

本施設をはじめ大部分の入所施設は24時間限られた空間の中で自己完結的な支援で、様々な弊害が生じてきたことは否めません。これらを謙虚に受け止め、可能な限り施設利用者の地域移行を推進するために、外には積極的に多くの地域交流活動を展開し、地域との絆を深め、中においては利用者の人権確保を基本に豊かな生き甲斐のある生活の中で、社会適応のための心身機能の発揚と地域移行のために人格形成を目的に、設備の充実と支援・援助の向上を図り、施設であることに起因する一般社会との隔たりの縮小に努めてまいります。

「すまいる 運営方針」

障害者自立支援法の理念に基づき、在宅の知的障害者およびその家族の状況に応じ、居宅生活支援を行うため、指定障害福祉サービス事業（生活介護）を実施します。

支援にあたって利用者の意思および人格を尊重し、常に利用者の立場に立って支援を提供するとともに、地域との結びつきを重視し、関係市町村、他の障害福祉サービス事業者、地域の保健・医療・福祉サービス機関との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。地域の障害者のためにも定員の充足を目指すとともに生活介護の充実を図ります。

「短期入所事業 運営方針」

障害者自立支援法の基本理念は、障害児者を支援し自立と共生の地域づくりを行うことであり、居宅生活支援サービスの充実が求められています。在宅の知的障害児者およびその家族の状況に応じ、居宅生活支援を行うため、指定障害福祉サービス事業（短期入所）を実施します。

在宅の知的障害児者と家族の様々な相談に応じ、そのニーズを把握しながら積極的に受け入れを行い、在宅障害児者の地域生活を支援し、地域福祉サービスの向上に努めます。

「相談支援事業所 運営方針」

平成24年度より行われる相談支援体制の見直しに対応するとともに、関係市町村との連携を図り相談支援事業を充実していきます。

指定相談支援の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるとともに、利用者または障害児の保護者の意思および人格を尊重し、常に当該利用者または障害児の保護者の立場に立って支給決定障害者等に提供される障害福祉サービス等が特定の種類または特定の障害福祉サービス事業者に不当に偏することのないよう、公正中立に行われるように努め、利用者がその有する能力および適性に応じ、自立した日常生活および社会生活を営むことができるよう支援することを目指します。

「日中一時支援事業 運営方針」

障害者自立支援法の基本理念は、障害児者を支援し自立と共生の地域づくりを行うことであり、居宅生活支援サービスの充実が求められています。在宅の知的障害児者およびその家族の状況に応じ、居宅生活支援を行うため、地域生活支援事業（日中一時支援）を実施します。

在宅の知的障害児者と家族の様々な相談に応じ、そのニーズを把握しながら積極的に受け入れを行い、在宅障害児者の地域生活を支援し、地域福祉サービスの向上に努めます。

「いれんど（共同生活介護事業） 運営方針」

障害者自立支援法の基本理念は、障害児者を支援し自立と共生の地域づくりを行うことであり、障害者が地域で生活することが求められています。施設入所していた障害者等が地域で生活できるように、指定障害福祉サービス事業（共同生活介護）を実施します。

利用者の意思および人格を尊重し、常に利用者の立場に立って支援を提供するよう努めるとともに、地域との結びつきを重視し、関係市町村、他の障害福祉サービス事業者、地域の保健・医療・福祉サービス機関・就労先等との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

平成24年度年賀寄付金配分団体に決定しました

利用者さんの高齢化・重度化に伴い、廊下の改修工事をすべく、平成24年度年賀寄付金配分申請をしましたところ、厳正なる審査を受け「採択」されました。

4月9日、小林恭子理事長が郵便事業株式会社豊川支店に赴き、支店長 奥村正人様より採択の通知書を受領いたしました。

これで、利用者さんの生活棟に念願の手すりが付きます。高齢な利用者さんや視覚にも障害を持たれている利用者さんをはじめとする全ての利用者さんが、今よりも安全、安心に生活できる居室棟となる日も近いですね。

(山口香子)



郵便事業会社が平成24年用として発行した寄附金付年賀葉書・年賀切手および寄附金付カーボンオフセット年賀葉書に付加された寄附金は総額7億7,967万円。全国から907団体が申請し、厳正なる審査をとおり、331団体が総務大臣から認可を受け決定いたしました。

法人名変更のお知らせ

謹啓 新緑の候、ますます清祥のごとお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、このたびは社会福祉法人長福祉会は平成二十四年四月一日より法人名を「社会福祉法人しなが福祉会」に変更いたしましたのでお知らせいたします。つきましては、永年のご支援に感謝いたしますとともに、皆様方のご期待に沿い得ますよう邁進努力いたす所存でございますので、なにとぞご高承の上今後ともご高配賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら書面をもってご挨拶申し上げます。 謹白

平成二十四年四月十日

社会福祉法人しなが福祉会
理事長 小林 恭子
副理事長 川口 弘



「すまいる」ニュース パン工房 スタートしました!!



4月からの新事業として「パン工房」がスタートしました。始めるにあたり、保健所への申請、パン工房の機器の購入、パン作りの研修など、様々な課題をクリアし、ようやくスタートラインに立つことができました。当面は、週2回のホテルの郷利用者さんの朝食として、また月2回はホテルの郷およびすまいるの昼食として提供させていただく予定です。



バターロール

しかし、このパン作りがなかなか難しく、本格始動する前の3月から試作を重ねているのですが、毎回毎回思い通りにならず、とうとう夢にまでパンが出てくるほど悪戦苦闘の連続です。まずは職員がパン作りの経験を重ね、これまでの反省を活かし、利用者さんたちに「おいしい!」と喜んでもらえるパンを作りたいと思います。そして、ともに働く利用者さんが喜んで取り組むことができるパン工房になるのが最も重要です。「あんぱんはここにゴマをのせるの?」「クリームパンに卵を塗るのは難しいなあ」などと、初めての経験に戸惑うこともあるようですが、パンが焼けるのが本当に楽しらしく、キラキラと目を輝かせています。これからも利用者さんたちと一緒にパン工房を更に充実したものにしたいと考えています。



あんぱん



ミニクロワッサン

これまで、準備段階から様々な関係機関・団体の方々には並々ならぬご支援、ご助力をいただき本当にありがとうございました。胸を張って「すまいるのパンです」と言えるよう日々努力を続けていきますので、今後もよろしくお願ひいたします。(星野亮)

ホテルの郷保護者会の日に、焼きたてパンを販売しています。是非ご利用くださいね。



立春の会

2月18日、立春の会が行われました。当初の予定では2月4日に行う予定でしたが、インフルエンザの流行もあり日程を延ばして行われました。



今年の立春の会は、例年通り利用者さんの発表会、豆まき(鬼退治)、餅まきを行いました。利用者さんの発表では、竹太鼓、舞踊、手遊びを行い、毎年恒例になってきている竹太鼓も、若干は昨年よりは上手くなっているのかな?と感じ、舞踊も毎月クラブ活動で踊っている成果を発揮できたのではないかと思います。最後の餅まきでは、保護者の方たちが一番盛り上がりたのではないのでしょうか。たくさんのお餅、お菓子をビニール袋いっぱい詰めていただきました。利用者さん、保護者さんともに楽しい時間を過ごせたことでしょう。

餅まき用のお餅とお菓子の寄付を頂いた保護者会様、ありがとうございました。(川口真史)



感謝の集い

3月17日、ホテルの郷第7回「感謝の集い」が行われました。来賓、地域の方および日頃お世話になっているボランティアの方など約50名の方が出席して下さいました。この「感謝の集い」は日頃ホテルの郷のために力を貸して下さい



下さっている方々に感謝して、表彰状や感謝状を贈呈させていただくとともに親睦を深めるために催しています。



当日は、てまり会様による舞踊、利用者さん代表による竹太鼓や舞踊、会食などを楽しんでいただき、親睦を深めました。ホテルの郷は本当にたくさんの人々に支えられて成り立っており、もっと普段から感謝の気持ちを伝えていく努力をしなければと、改めて思いました。

今後も、より一層地域の方やボランティアの方との交流を大切にして、ホテルの郷が地域の方とともに歩んでいく努力をしていきます。(鈴木教仁)



自治会選挙



3月28日、平成24年度の利用者自治会の会長を決める選挙を行いました。今回初の立候補となるKさんはまだホテルの郷に来て日が浅いですがとてもやる気があり、職員が自治会の会長に立候補するかどうか聞くと、「やります!!」と元気な返事が返ってきました。現会長のMさんと最多会長経験者のOさんの3人の立候補者が立ち、投票となりました。

投票は、投票札を一人一枚持ち、会長になってほしい立候補者の箱に入れます。投票の結果は、Oさんが23票、Kさんが16票、Mさんが15票で、Oさんが平成24年度の会長に決まりました。Kさんは残念でしたが、副会長として頑張ってもらいますので、1年間よろしくお願ひします。(鈴木祐子)



県サポ協 10周年



3月8日、愛知県知的障害児者生活サポート協会主催による「10周年記念式典・大会」が日本ガイシフォーラムにて開催され、利用者さん11名、保護者9名、職員4名で参加しました。

今回の大会は、県サポート協会の加入会員を対象に行われた行事で、当日は700名ほどの参加者で熱気にあふれていました。会場内では県内の福祉施設の製品販売をはじめ成年後見制度や生活サポート総合補償制度の相談コーナーが開かれ、ステージ上は、和太鼓で有名な「志多ら」さんによる演奏や、笑福亭鶴笑さんによる落語、お笑い劇団さんによる新喜劇、ピアノ・マリリンバ・ヴァイオリンの3人トリオによる演奏など盛りだくさんのプログラムとなっていました。

諸々の事情にて到着が少々(?)遅れ、午後からの参加となってし



まったのですが、大会プログラムの取りを飾る「今井絵理子さんミニライブ」をしっかり目に焼き付けておくことができました。始まると同時に全員総立ち状態。今井さんはステージから降りてきてすぐ近くまで来てくださったり、ステージ上上がった歌に合わせて軽快に踊られる方をやさしく受け止めともに踊ってくださったり、と素敵なライブに、みんな大興奮でした。

今回の大会に参加された利用者さんの中には、以前お世話になった方との再会もあったようで、懐かしそうに話をする姿がうかがえました。

利用者さんたちが楽しめるこのような大会に参加でき大変有意義な時間を過ごすことができたことを感謝しつつ、大遅刻をするというアクシデントを十分に反省し“下準備を確実に”を今後の教訓にしていきたいと思いました。

(守屋啓彦)



親子ふれあいデー 3月8日(木)

3月8日、利用者さん、保護者、名古屋学芸大学実習生3名、職員の総勢85名が、観光バス2台で田原の観光農園たべりん王国へいちご狩りに行きました。3月に入っても冬を思わせる寒い日が続いていましたが、この日だけはとても暖かい一日でした。

たべりん王国に着くと、まずは85名の集合写真撮影。その後は自由行動。いちごハウスに向かって走って行く利用者さんと、缶ジュースの自動販売機に一目散の利用者さん。いちごハウスの入り口で練乳を受け取り、いちご狩りの始まり。いちごハウスの中は、いちごの甘い香りでいっぱいでした。利用者さんは、真っ赤ないちごを取り練乳をつけて何個も何個も口に運んでいました。上手にいちごが取れない利用者さんは、保護者や実習生さん、職員の手助けを受け楽しんでいちご狩りができました。

昼食は、渥美半島の先端フェリー乗り場のあるクリスタルポルトです。あれほどいちごを食べたのに、まだお腹に入るの?と思うくらい、それぞれ好きなものを自由に食べました。

昼食後は、お土産を買いバスへ。バスが動き出すと、今買ったばかりのお土産のお菓子を食へ始める利用者さんが何人も…。その後、バスは道の駅めっくんはうすで20分間のトイレ休憩と最後の買い物をして、ホテルの郷へ無事に帰ることができました。

一日を振り返ってみて、本日のメインは、いちご狩りであったのか、缶ジュースを何本も飲んだことなのか、お昼ご飯を好きなだけ食べたことなのか、何なのかわからない利用者さんもいましたが、どの利用者さんも家族とのふれあいので嬉し笑顔があふれていました。見ていて、心温まる一日でした。保護者の皆様、一日ご協力ありがとうございました。(山崎隆行)



いちご狩り

法人内研修(上級職員)

2月28日、法人内上級研修がありました。今回の研修では職場で人の上に立つ役職者としての役割や心構え、実践要領などの講義を受けました。人事管理論などを基に、職業人として人の上に立ち役職名を持つ以上心得なければならない様々なこと、職場の雰囲気や良好に保つこと、また自信が人間力を高めることなど今までに持てなかった視点での考え方を学ぶことができました。今回の研修を通して、部下に仕事を任せやる気を持たせ達成感を味わってもらい、それがその人の未来を切り開いていくことに繋がっていくことを学びました。日常の業務に忙殺されることなく、自分の立場をしっかりと見極め自己啓発に努めていきます。(山中圭子)



職員の公職・兼職

【理事長 小林恭子】

- ・愛知県社会福祉協議会 社会福祉施設経営者委員会 常任委員
- ・社会福祉法人豊川市社会福祉協議会 評議員

平成26年 3月25日まで
平成25年10月15日まで

【施設長 川口 弘】

- ・一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会 副理事長
- ・一般社団法人愛知県知的障害児者生活サポート協会 理事長
- ・財団法人日本知的障害者福祉協会 東海地区会 会長
- ・愛知県知的障害者福祉協会 会長
- ・愛知県社会福祉協議会 評議員
- ・愛知県民間社会福祉事業職員共済会 理事
- ・愛知県社会福祉協議会 心身障害ホーム部会 部会長
- ・愛知県社会福祉協議会 社会福祉施設委員会 常任委員
- ・愛知県社会福祉協議会 運営適正化委員会委員の選考委員会 委員
- ・愛知県社会福祉協議会 民間社会福祉施設振興資金審査委員会 委員
- ・愛知県社会福祉協議会 共済制度研究会 委員
- ・豊川市障害者自立支援認定審査会 委員

平成25年 3月31日まで
平成25年 3月31日まで
平成26年 4月30日まで
平成26年 3月31日まで
平成26年 3月25日まで
平成26年 3月25日まで
平成26年 3月25日まで
平成26年 3月25日まで
平成26年 3月25日まで
平成26年 3月25日まで
平成24年 7月31日まで
平成24年 7月31日まで
平成25年 3月31日まで
平成25年 3月31日まで

【障害者地域生活支援センター 管理者 鈴木教仁】

- ・豊川市 障害程度区分認定調査員

【ホテルの郷 サービス管理責任者 山崎隆行】

- ・豊川市 障害程度区分認定調査員

【すまいる サービス管理責任者 川口真史】

- ・豊川市 障害程度区分認定調査員

【障害者地域生活支援センター 主任専門員 山口香子】

- ・豊川市 障害程度区分認定調査員

新しい仲間です

おおさわ まちこ
大澤万智子さん

3月22日にホテルの郷の新しい仲間となった大澤さんは昭和62年生まれの24歳です。以前より生活介護事業所“すまいる”やホテルの郷の短期入所も利用されていたので、あっという間にみんなに馴染んでいます。趣味は音楽鑑賞、特技はバランスボールに乗ることです。どうぞよろしくお願ひします。



(鈴木祐子)

採用職員の紹介

1月16日付	支援員補助員	伊藤隆康
1月19日付	支援員補助員	犬野明美
2月 1日付	調理員	中村裕子
4月 1日付	介助員	白井麻友
4月 1日付	介助員	道林彩未



福祉関係の仕事に就きたいと思っていた私が、ホテルの郷で4月から勤務することが決まった時、とてもうれしく思いました。解らないことは先輩方に教わりながら自分の力を高めていきたいです。また、先輩方の行動や言葉遣いを見て覚え、実践していきたいです。まだまだ皆様にはご迷惑をおかけするかと思いますが、一日も早く戦力となれるように頑張りますので、よろしくお願ひ致します。(白井麻友)



4月からホテルの郷で働くことになりました。戸惑うこともまだまだ多くありますが、一日でも早く仕事に慣れることができるよう、学生時代に経験した実習を活かし、精一杯努力していきたいと思ひますので、よろしくお願ひ致します。(道林彩未)

退職職員

2月29日付	調理員	平石孝昌
3月31日付	支援員補助員	鈴木洋子
3月31日付	調理員補助員	田引眞人



中村裕子 調理員



伊藤隆康 補助員



澤田明美 補助員

西部小学校三河万歳公演

2月14日、一宮西部小学校6年2組の児童さんたちが来所され、三河万歳を披露して下さいました。日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、心地よい鼓の音に酔いしれることができました。三河地方の伝統芸能を披露される児童さんたちの姿に、利用者さんはじめ職員一同、感動しました。(高津直也)



さようなら 甲村隆行さん

1月末から体調を崩し、豊川市民病院に入院していましたが、2月10日、62歳の誕生日の翌日に永遠の眠りにつきました。ホテルの郷開所時からご利用され、いつもニコニコと笑顔で歌に合わせて腕を振っている姿がとても印象に残っています。2年ほど前に腰を痛めてからは、車椅子の生活となり不自由なことも多かったことでしょうか。いつも笑顔で元気付けてくれた隆行さん、ホテルの郷はほっほっがなくなってしまったようでとても寂しいです。これからもホテルの郷のみんなを温かく見守っていて下さい。隆行さん、ありがとうございます。謹んでご冥福をお祈りいたします。(柳澤静伸)



系目系載 ㊦

平成24年度の社会福祉法人としなが福祉会の組織図は下記のとおりです。

理事長 小林恭子	副理事長 川口弘	理事	監事	評議員
事務局長 川口弘	事務局次長	事務局長補佐 鈴木教仁		
ホテルの郷 すまいる } 施設長 川口弘	総務課長	事務主任 山中圭子	事務員 田畑朱美(すまいる兼務) 栄養士 梅原和代(すまいる兼務) 調理員 伊藤紀代 朝倉正文 中村裕子 戸川洋子	
ホテルの郷 サービス管理責任者 山崎隆行	支援課長 (支援担当) 守屋昭彦	主任支援員 鈴木祐子 副主任支援員 筒井秀美	支援員 高津直也 栗田直幸 佐治文啓 上村真弘 藤田恵子 波切ひとみ 介助員 松原宏樹 白石剛之 小山萌 南歩 白井麻友 仁科愛子 梅村孝雄 鈴木宏文 中村輝子 櫻井和子 佐藤照美 浅井はるみ 太田かつ代 伊藤隆康 小柳津敏秋 松本節子 澤田明美	
生活介護事業所すまいる サービス管理責任者 川口真史	支援課長 星野亮		支援員 大須賀猛 鈴木英子 介助員 内山渉 道林彩未 鷹野守 石河正江 佐野正一 看護師 坂本房子	
障害者地域生活支援センター ホテルの郷相談支援事業所 共同生活介護事業所 管理者 鈴木教仁	共同生活介護事業所 サービス管理責任者 ホテルの郷 支援課長 柳澤静伸	主任専門員 山口香子	共同生活介護 介助員 中村喜美 世話人 大嵐利之 大嵐幸子 中村ミネ子	
診療所管理者 宮本亮一	精神科医師 協力医院	小林伊佐男 今泉強	看護師 松尾善子	



平成24年1月～3月の行事

<p>1月</p> <p>5日 絵画クラブ 6日 みやもとクリニック来所 10日 航空写真撮影 11日 もちつき会 12日 絵画クラブ 18日 ヨガクラブ 運営会議 19日 舞踊クラブ 絵画クラブ 活け花クラブ 消防訓練 20日 音楽クラブ 24日 理髪 25日 1月生まれ誕生日会 支援会議・ケース会議 26日 絵画クラブ シンシア歯科診療所が問診療</p>	<p>2月</p> <p>9日 みやもとクリニック来所 14日 一宮西部小三河万歳披露 15日 ヨガクラブ 16日 舞踊クラブ 絵画クラブ 活け花クラブ 消防訓練 17日 2月生まれ誕生日会 音楽クラブ 運営会議 18日 立春の会 保護者会 20日 理髪奉仕 定期健康診断 23日 絵画クラブ シンシア歯科診療所が問診療 24日 理事会・評議員会 法人役員施設が問診研修 28日 支援会議・ケース会議 法人内上級職員研修</p>	<p>3月</p> <p>1日 絵画クラブ 2日 保健給食委員会 5日 みやもとクリニック来所 6日 理髪 8日 親子ふれあいデー 12日 理髪奉仕 消防訓練 15日 活け花クラブ 絵画クラブ 運営会議 17日 第7回感謝の集い 21日 ヨガクラブ 22日 絵画クラブ 27日 理事会・評議員会 28日 3月生まれ誕生日会 自治会選挙 支援会議 研修報告会 29日 絵画クラブ 31日 保護者面会日</p>
---	---	--

ボランティアさん いつもありがとう

(順不同・敬称略)

1月

作品作り	中室陸子 小澤幸代 大石千代子 川本佑子
理髪奉仕	西出寿美子 西出弘美 宮川喜美夫 中村晃 辻村重人
舞踊指導	堅田愛子 梶村俊子
活け花指導	野澤喜美子 稲垣喜美子
ヨガ指導	伊藤尚子
絵画指導	鈴木敏春
音楽指導	森田勝昭

2月

作品作り	中室陸子 小澤幸代 大石千代子 川本佑子
理髪奉仕	村田安市 安藤宣子 梶村俊子
舞踊指導	野澤喜美子
活け花指導	伊藤尚子
ヨガ指導	鈴木敏春
絵画指導	森田勝昭
音楽指導	

3月

作品作り	中室陸子 小澤幸代 大石千代子 川本佑子
理髪奉仕	西出寿美子 西出弘美 宮川喜美夫 中村晃 辻村重人
活け花指導	野澤喜美子 稲垣喜美子
絵画指導	鈴木敏春
ヨガ指導	伊藤尚子

ご寄付(1月～3月)

(株)白観光(水)
芳賀京子(バラ切花)
夏目ちづ子(フラワーアレンジメント)



☆としなが福祉後援会ニュース☆

平成24年4月14日(土)、としなが福祉後援会の総会が開催されました。総会にて、下記のとおり決算の承認と役員を選任が行われましたので、ご報告いたします。

平成23年度 としなが福祉後援会 収支決算書

収入の部 (単位:円)

科 目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	差 異	摘 要
年会費	1,220,000	1,239,575	△19,575	
個人会員	800,000	868,000	△68,000	会員数 129
法人・団体会員	420,000	371,575	48,425	会員数 28
雑収入	161,000	1,178,432	△1,017,432	
預金利息	1,000	523	477	
自動販売機売上	160,000	177,909	△17,909	
寄付金	0	1,000,000	△1,000,000	
祝 儀	0	0	0	
繰入金	3,214,101	3,214,101	0	
前期繰越金				
合 計	4,595,101	5,632,108	△1,037,007	

次年度年会費預かり金 102,000円

支出の部 (単位:円)

科 目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	差 異	摘 要
会議費	50,000	18,480	31,520	
会議費	50,000	18,480	31,520	役員食事代
通信費	100,000	69,585	30,415	
郵送費	90,000	61,465	28,535	広報発送等
振込手数料	10,000	8,120	1,880	郵便振替費等
事務費	460,000	413,496	16,504	
事務用品費	20,000	542	19,458	消耗品等
事務処理費	240,000	240,000	0	事務委託費
一般物品費	200,000	172,954	27,046	感謝の集い負担金
助成金	1,000,000	1,816,500	△816,500	
施設助成	1,000,000	1,816,500	△816,500	
雑 費	35,000	37,013	△2,013	
予備費	2,950,101	3,277,034	△326,933	
次期繰越金				
合 計	4,595,101	5,632,108	△1,037,007	

平成24年度 としなが福祉後援会 役員

会 長	杉木隆次郎					
副 会 長	飯田 澄男	村田 安市				
会 計	金岡 祐子					
理 事	山口 晃	河合 光枝	岡田 晃三	土佐道三郎	塩瀬とも子	足木 広一
監 事	小林 孝行	日比 綾子				
参 与	小柳津定夫					
事務補助	田畑 朱美					

平成23年度に会費を納入していただいた方です。(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

【団体会員】

- 10年会員 (有)くすりの今泉薬局
- 9年会員 (株)オノコム豊川支店 としなが福祉社会互助会
- 8年会員 足木米穀店 (株)エルゴット 大高米穀店 米のナイトウ ナイトウフジタフード(株) (有)夏目室内工芸
マルカ魚店 (有)マルト産業 名糖牛乳一宮販売所
- 7年会員 (有)今川建材 (有)カネシメ魚店 ジェイビーホーム(株) (株)山口晃建築設計事務所
- 6年会員 JAひまわり食肉センター (株)経真 (株)ハカマタ
- 5年会員 てまり会
- 4年会員 愛知ヨーク(株)豊橋センター 豊橋建設工業(株)
- 3年会員 ジェイアイシーセントラル(株)
- 2年会員 (有)プロシード (有)吉田塗装店 中央防災設備(有)
- 1年会員 (有)マサスケ文具 みやもとクリニック

【個人会員】

- 11年会員 安達真一 石黒浩史 岩田元 小林孝行 水藤徹弥 杉木隆次郎 野口光世 原やよい 本田靖人
水川遼斗 荒川靖子 飯田澄男 石黒勲 加藤憲 加藤雅己 加藤友一 金岡俊男 神谷昌子 佐々木義明
塩瀬真美 鈴木忠男 杉本幸子 田上政吉 筒井敏雄 日比栄 前川婦希子 吉田孝 小林恭子 川口弘
- 10年会員 小柳津定夫 善入清子 中村高三 平松新一 加藤未子 鈴木敏之 西出寿美子 宮越照夫
- 9年会員 尾崎恭子 加藤理恵子 高柳正好 小林昭宏 佐々登志夫 三ツ橋甫
- 8年会員 大場守 尾崎重芳 河合光枝 近田正幸 清水孝子 鈴木康彦 寺部良雄 淵名衛 村田安市 佐宗京子
浅岡三七
- 7年会員 石原多加子 坂巻保子 佐々木隆 杉田美千代 左右田金子 淵名峰子 正井美代子 野澤佳央 名川民子
- 6年会員 今泉芳子 春日しずる 北岡豊悠球 楠名淳子 高木正久 田中輝幸 谷山浩史 森下茂子 森田勝昭
山内信男 小笠原克己 柿田俊幸 都築仁司 半田つたる
- 5年会員 天野壯太 小川光男 滝波和敏 野沢房子 芳賀京子 福田素純 松倉正枝 大谷尚武 吉安紀雄
- 4年会員 杉原和夫 松井規恵 小竹舞一 日比綾子 山脇貴子
- 3年会員 安部ミト子 伊藤羊明 大内隆 小野田文男 小林せつ子 住吉博美 寺西まつ子 鳥居千代子 藤田皆子
日比修治 松井記代子 森東洋子 安井郁子 米山昇 加藤生江
- 2年会員 河合甫 千賀恒夫 田中明子 宮川明 宮田岩子 村川透 村田政隆 山本勇 山本信子 大川浩
鈴木敏和 橋本美代子
- 1年会員 朝倉益朗 桑名敏昭 野澤喜美子 廣瀨不二代 安澤具子 金山峰子 伊藤辰己 大澤恒夫 太田幹男
小川陽子 渡辺正一

(順不同・敬称略)

平成23年度におきましては、としなが福祉後援会の会員として多くの方々からご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。

平成24年度も、としなが福祉後援会の会員を募集いたしております。後援会の趣旨に賛同されご支援いただける方、平成23年度までの会員の方で引き続き会員になっていただける方は、会費の納入をお願い申し上げます。会費の納入をもちまして、後援会へのご入会とさせていただきます。

また、今年度より個人会員様につきましては、今までの“1口2,000円”に加えまして、“1口3,000円”の年会費も設けましたので、より一層の皆様方のご支援ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

なお、ご入金につきましては、同封の振込用紙をご利用いただければ振込手数料は本会にて負担いたします。

- * 法人・団体会員 (年会費) 1口 10,000円から
- * 個人会員 (年会費) 1口 2,000円 および 3,000円

振込先1 豊川信用金庫 一宮支店 普通1237147
としなが福祉後援会 会長 杉木隆次郎

振込先2 振込振替口座 00830-1-205322
としなが福祉後援会

連絡先 ホタルの郷 (担当: 田畑朱美)
豊川市足山田町年長1番地6
電話 (0533) 93-7686



【編集後記】

4月14日に新東名が開通し、19日に早速走ってまいりました。最新最先端の高速道路技術を導入したとのことで、長時間の運転も疲れることなく、超快適なドライブを満喫することができました。新しいといえば、今年度から自立支援法においても相談支援の充実が図られ、相談支援体制の強化を図るべく心新たに今まで以上に力を入れて取り組んでいく必要があります。相談支援専門員として、地域の支援体制づくりに力を入れ、サービスを必要とされている地域の方が今以上に安心して利用できるような豊川市になるよう、努力していきたいと思っております。それにつけても新東名は最高でした。(山口)

